

病害虫 防除だより

No. 323

平成30年9月19日

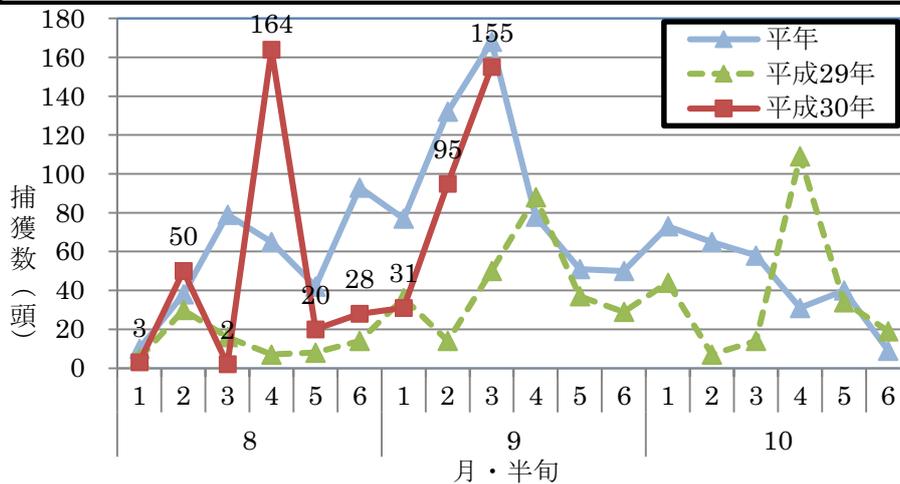
ハスモンヨトウの多発生に引き続き注意!!

ハスモンヨトウの成虫の多飛来が続いています。さらに幼虫による被害が発生する恐れがあるので、防除を徹底しましょう。

1. 発生状況

9月2半旬にフェロモントラップにおいて誘殺数の増加がみられ、再び多飛来があったものと思われます。今回の飛来成虫が産卵すると、9月下旬から幼虫が発生すると考えられます。また、今後も台風や前線の通過後に飛来量が増加する可能性があるため、防除を徹底しましょう。

フェロモントラップ誘殺状況（9月15日）



上：老齢幼虫
下：卵塊



2. 防除対策

- 注意が必要な作物：キャベツ、ブロッコリー、ソバ、サトイモ、ネギ
- 圃場をよく見て回り、卵塊や若齢幼虫の集団を見つけたら、葉ごと取り除く。
- 中齢～老齢幼虫になると薬剤が効きにくくなるため、見つけ次第防除する。

キャベツ生育期の主な防除薬剤

薬剤名	使用濃度	10aあたり使用量	使用時期	回数	IRACコード
ランネート45DF	2,000倍	100~300g	14日前まで	3回	01A
プレオフロアブル	1,000倍		7日前まで	2回	un
マッチ乳剤	3,000倍		7日前まで	3回	15
アニキ乳剤	2,000倍		3日前まで	3回	06
ハクサップ水和剤	2,000倍		前日まで	5回	3A、1B
アクセルフロアブル	2,000倍		前日まで	3回	22B
フェニックス顆粒水和剤	4,000倍		前日まで	3回	28
ベネビアOD	4,000倍		前日まで	3回	
コテツフロアブル	2,000倍		前日まで	2回	13
ディアナSC	5,000倍		前日まで	2回	05

対象作物によって登録薬剤が異なるため、薬剤の選定にあたっては平成30年度農作物病害虫防除指針を参照する。

(ブロッコリー:109ページ、ソバ:52ページ、サトイモ:127ページ、ネギ(シロイチモジョトウ):118ページ)

☆ 最新の農薬登録情報 (<http://www.acis.famic.go.jp/SearchF/vtllm000.html>) を確認して下さい ☆

農薬の飛散に注意し、安全に使用しましょう

病害虫の適期防除に努めましょう